

## レイアウトに関する説明資料

「最優秀賞」及び「優秀賞」の論文は、応募原稿のまま論文集に掲載されます。  
「優良賞」及び「新人賞」の論文は、論文の冒頭に記載された「概要」が論文集に掲載されます。  
※「教育実践助成事業 実施要綱」の執筆要領及び「レイアウトに関する説明資料」にある字体、ポイント数、行数等を踏まえ執筆願います。  
\*様式は、岐阜大学教育学部同窓会HPからダウンロードできます。

- 1枚目 本文：MS明朝 10.5ポイント 見出し：MSゴシック  
余白：上下左右 各25mm程度 概要以下は2段組

<教科・領域等の名称> (MSゴシック 11ポイント・左寄せ)

表題 (MSゴシック太文字強調 12ポイント 1~2行・センタリング)

~ サブタイトル ~ (任意・MSゴシック10ポイント・センタリング)

〇〇立〇〇小学校 教諭 〇〇 〇〇 (MSゴシック 11ポイント 右寄せ)

\*上下に二重罫線を引くこと、全5行以内で記載すること

【概要】 ←ゴシック

- 枠線で囲むこと
- 46文字程度×10行 MS明朝 10.5ポイント

- 1枚目の本文は22字程度×28行程度×2段で記載（ページ全体で最大50行に収めること）
- 小見出しは、MSゴシック
- 図や表は、全6頁に6点程度。  
詳細は論文募集要項を参照。

### ■ 2枚目～6枚目

本文：MS明朝 10.5ポイント

見出し：MSゴシック

- 本文は22字程度×43行～50行×2段（ページ全体で最大50行に収めること）
- 願い・問い（仮説）→実践→検証（分析・解釈）→改善（今後の方向）という取り組みの過程をふまえて記述する。
- 図や表は補足資料であるため、論文の内容は本文に記入する。
- 図や表は、内容が読み取れる程度の縮小に留める。

### <記載例>

- 1 主題設定の理由
- 2 研究仮説
- 3 研究内容
- 4 実践内容  
・実践事例とそれに対する分析、解釈を述べる。
- 5 成果と課題  
・児童生徒の具体的な姿（検証データ等）から述べる。
- 6 参考文献

### <講評>

- 6ページ目の最後22字程度×11行は空白にすること（審査員の講評欄として使用するため）  
※点線枠なし